

**令和4年度**

# **施設評価調書**

**施設の名称……大沢市営住宅駐車場**

**所管担当課……建設課**

**令和4年7月**

令和4年度
-------

施設名（愛称名）	大沢市営住宅駐車場
----------	-----------

番号	76
----	----

## 設置目的の達成度

### 1 計画(Plan)と実績(Do)

設置目的	大沢住宅入居者のうち希望者に対して低廉な料金で賃貸し、入居者の利便性向上に寄与することを目的とする。					
運営事業名	R2年度実績値	R3年度目標値	R3年度実績値	対前年比	目標達成率	評価
市営住宅維持管理事業	24台	36台	19台	79.2%	52.8%	E
設置目的に対する総合評価						
目的達成度の評価基準	駐車場使用率を目標達成度の評価基準とする。使用率は実績値÷目標値で定義する。 目標値：駐車場の全区画数（市及び応急仮設住宅による利用分を除く） 実績値：駐車場の使用区画数 A：95%～100% B：90%～95% C：85%～90% D：80%～85% E：0%～80%					

### 2 現状分析(Check)

運営事業の意義と現状	本施設は大沢住宅の付帯施設であり、住宅施設の効果を高めるものである。すべての区画を利用してもらいたいことが望ましいが、自動車を利用しない入居者もあるため、空き区画が生じている。
上記の原因	駐車場利用者の退去 必ずしも自動車を利用する入居者とは限らない（バイクや自転車のみの入居者もある）。

### 3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策			
R4年度運営事業と目標値	運営事業名	R4年度目標値	備考
	市営住宅維持管理事業	36台	市利用分を除く

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価

運営事業名	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
総合評価	E	E	E	A
市営住宅維持管理事業	24台	25台	24台	19台
	E	E	E	A

令和4年度

施設名(愛称名) 大沢市営住宅駐車場

番号 76

## 効 率 性

### 1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		R 2年度実績値	R 3年度目標値	R 3年度実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用 者数等	24 台	36 台	19 台	79.2%	52.8%
	B 年間経費 (除く収入)	0 円	0 円	0 円	—%	—%
	B/A	0 円/台	0 円/台	0 円/台	—%	—%
②光熱水費						
③消耗品費						
効率性指標の考え方等		効率性を表す適切な指標がないため、次の指標によって評価する。 目標値：駐車場の全区画数（市及び応急仮設住宅による利用分を除く） 実績値：当該年度利用台数 なお、年間経費は大沢市営住宅（本体）に計上しているため0円とした。				

### 2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	駐車場単独で考えれば、維持管理費はほとんどかからないため、効率性は高いと思われる。
----------------	---

### 3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策			
R 4年度効率性 の 目 標 値	①利用単位当たり経費 B/A	0 円/台	
	②光熱水費		
	③消耗品費		

### ※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H30年度	R元年度	R 2年度	R 3年度
①利用単位 当たり 経費	目標値	36 台	36 台	36 台	36 台
	A実績値	24 台	25 台	25 台	19 台
	B実績値	0 円	0 円	0 円	0 円
	B/A	—%	—%	—%	—%
	対前年比	—%	—%	—%	—%
	目標達成率	—%	—%	—%	—%
②光熱水費	目標値				
	実績値				
	対前年比				
	目標達成率				
③消耗品費	目標値				
	実績値				
	対前年比				
	目標達成率				

令和4年度

施設名（愛称名） 大沢市営住宅駐車場

番号 76

4 その他の指標

受益者負担 の適正性	区 分	説 明	単 位	R 年 度	R 年 度	R 年 度
	①使用料原価	1 m <sup>2</sup> 1 時間当たりの原価	円	円	円	円
	②稼動割原価率	年間経費を年間収入で賄えない比率	%	%	%	%
	③ 1 m <sup>2</sup> 1 時間 適正使用料	① ②	円	円	円	円
	④ 現行 1 m <sup>2</sup> 1 時間使用料 の平均					
	⑤適正化計画					

運営に掛 かる税 担 (市民負担)	年度		R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度
	人口（4月1日：人）		21,492	21,080	20,829	20,274
	人口1人あ たり（円/ 人）	運営経費（収入除く）	0	0	0	0
		年間総経費	0	0	0	0

令和4年度

施設名（愛称名） 大沢市営住宅駐車場

番号 76

### 利用者満足度調査

実施の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	調査の方法	アンケート		R 年度調査数	件
○貸館利用者向け						
1 調査結果						
設問	回答種類	R 年度回答数	R 年度回答数	R 年度回答数		
	1 2 3					
	1 2 3					
	1 2					
	1 2					
	1 2					
	1 2					
※今年度寄せられたクレーム等						
2 調査結果から読み取れること						
3 次年度以降への改善点						

### 施設修繕計画及び備品購入計画

破損年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考（修繕済年度等）
※今後想定される維持管理事項 区画線が薄くなっているため、区画線（白線）修繕が必要。				

令和4年度

施設名（愛称名） 大沢市営住宅駐車場

番号 76

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	本施設は大沢住宅の付帯施設であり、住宅施設の効果を高めるものである。自動車所有している入居者にとって必要な施設である。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	規模や戸数、築年数などを考慮し、全面的に民間に管理を委託するほどではないが、業務効率の観点から、全市営住宅において一定範囲内の修繕や管理の委託を検討する余地はある。
施設の管理運営と経費の妥当性	維持管理費はほとんどないため、今後も引き続き維持管理していく。
施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性	近隣の民間駐車場を参考に設定しており、妥当と考えている。
その他の管理運営上の課題	
<b>【参考】</b> 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	

令和4年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項

令和4年度

施設名（愛称名） 大沢市営住宅駐車場

番号 76

**施設の概要**

1 施設名 (愛称名)	大沢市営住宅駐車場		2 担当課 担当係	建設課 都市住宅係				
3 所在地	下田市大沢 16 番地の 1		4 設置年月	平成 9 年 3 月 31 日				
5 総合計画の 位置付け	I 美しいまちづくり		2 身近な生活環境づくり		4 住宅			
	基本目標		安心・安全な生活を守るため、市営住宅の整備や住宅の耐震化の支援を推進します。					
	基本目標を実現するための施策		項目 市営住宅の整備		内容			
6 設置目的	大沢住宅入居者のうち希望者に対して低廉な料金で賃貸し、入居者の利便性向上に寄与することを目的とする。							
7 設置根拠	下田市営住宅条例							
8 施設の概要	施設の概要 (R3年度末)	駐車場面積 810.5 m <sup>2</sup>						
		37 区画のうち 36 区画が利用可能 (1 区画は市利用分)						
	実施事業の概要	駐車場の賃貸						
	料金体系	料金区分	1 区画当たり 月額 3,060 円					
		主な料金	種別	単位	昼	夜	昼夜	備考
			駐車場 使用料	円/台・月			3,060 円 /台・月	
		減免内容	(使用料) 第 51 条 駐車場の使用料の額は、別表第 2 のとおりとする。 2 市長は、前項の規定にかかわらず特別の事情がある場合において必要があると認めるときは、使用料の減免又は徴収の猶予をすることができる。					
		利用料金制度	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
施設運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接運営							
	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度 →		指定管理者					
	<input type="checkbox"/> 一部委託 →		委託内容					
直接従事職員	0 人 大沢市営住宅 (本体) へ含めるものとする。							
9 市内の 類似施設	下田市所有	ペリーロード駐車場						
	民間所有	月極駐車場						

令和4年度

施設名(愛称名) 大沢市営住宅駐車場

番号 76

10 取得費等の情報 (単位:円)	取得費及び財源内訳		令和3年度末残高			(備考) 減価償却の方法 ・定額法 ・残存価1円 ・新設翌年度から償却 耐用年数10年 (~H18.12.31)
	土地取得費	—	土地残高	—		
	建物取得費	—	建物減価償却後残高	1円		
	財源内訳		—	—		
	国・県支出金	—	—			
	市債	—	市債残高	—		
	一般財源	—	—			
	寄附金等	—	—			
物品(*万円以上)		—	物品減価償却後残高	—		
11 年間経費等推移 (単位:円)	区 分		R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度予算
	収入	現年度駐車場使用料	839,750	826,550	769,110	667,080
		過年度駐車場使用料	0	0	36,600	3,050
	収入合計		839,750	826,550	805,710	670,130
	支出	1節 報酬	0	0	0	0
		8節 報償費	0	0	0	0
		9節 旅費	0	0	0	0
		11節 需用費	0	0	0	0
		12節 役務費	0	0	0	0
		13節 委託料	0	0	0	0
		14節 使用料及び賃借料	0	0	0	0
		15節 工事費	0	0	0	0
		16節 原材料費	0	0	0	0
		19節 負担補助及び対金	0	0	0	0
	支出合計		0	0	0	0
	減価償却費		0	0	0	0
	市債利子		0	0	0	0
職員人件費		0	0	0	0	
下田市負担年間総経費		0	0	0	0	
備考	支出・職員人件費は、大沢市営住宅駐車場相当額					
12 施設利用状況等の推移	利用者数	利用年度	R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度予算
		市内	25人	24人	29人	19人
		市外	0人	0人	0人	0人
	合計		25人	24人	29人	19人
	参考:利用単位当たり市負担額		0円/人	0円/人	0円/人	0円/人
	算出方法:11欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数					
休館日	なし					
使用時間	24時間					

(参考資料)

※ 小数点第2位以下四捨五入